

長大熱庶第231-1号

平成13年5月21日

国公立医科大学長
国公立大学医学部長 殿
関係機関の長

長崎大学熱帯医学研究所長

青木克己

熱帯医学研究所附属熱帯感染症研究センター教授候補者
の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

長崎大学熱帯医学研究所は、国内唯一の熱帯医学専門研究機関として別記2のとおり「研究所総合目標」を掲げて研究活動を行っております。

このたび本研究所では、本年4月から熱帯病資料情報センターを熱帯感染症研究センターに改組したことに伴い、教授候補者1名を選考することになりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、貴学・関係機関に適任の方がございましたら、別記によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

別記（公募要領）

1. 熱帯感染症研究センターの研究分野と求める人材

センターでは、従来の熱帯病資料情報の収集・発信拠点としての役割の他、熱帯感染症・寄生虫症の発生・拡大に関与する複合要因の解析と予防制圧に資する研究を地球規模で行い、その成果を熱帯感染症・寄生虫症の予防・対策戦略構想に役立てるとともに途上国へ還元し、世界の熱帯感染症・寄生虫症対策の推進に貢献することを目的としています。

この目的に基づいて、センターが求めている研究者像は、従来の疫学、生態学的研究に新しい理論と方法論を応用し、種々の分野の研究者との共同研究を通して上記研究を遂行できる人材です。

なお、センターは10年間の時限付きで設置されているため、任期はセンターの時限（平成23年3月末）までであり、再任はないことを申し添えます。

・センターの現有教官は次のとおりです。

教授 嶋田 雅暁（専門分野：寄生虫学・疫学）

助教授 鈴木 博（専門分野：医昆虫学・分類学）

2. 熱帯医学研究所の総合目標

熱帯地域に存在する複雑多様な自然・社会環境が、熱帯病をはじめとする錯綜した健康問題を引き起こし続けています。国際交流の進展が著しい今日、これらの問題は世界的視野に立って解決されなければなりません。

長崎大学熱帯医学研究所は、上記の認識に基づき、熱帯病の中で最も重要な領域を占める感染症を主とした疾病と、これに随伴する健康に関する諸問題を克服することを目指し、関連機関と協力して以下の項目の達成を図るものであります。

熱帯医学及び国際保健における先導的研究

研究成果の応用による熱帯病の防圧並びに健康増進への国際貢献

上記に係る研究者と専門家の育成

3. 採用予定時期及び任期

平成13年中の早い時期

また、任期については、センターは10年間の時限付きのため、任期はセンターの時限（平成23年3月末）までであり、再任はありません。

4. 提出書類

推薦書（適宜様式）

履歴書（適宜様式） 1部

業績目録（適宜様式）1部

学術論文の主なもの10編の別冊及び日本語要約

本研究所に採用された場合の抱負（様式自由）

5. 提出期限

平成13年7月23日(月)(必着)

6. 提出先

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

長崎大学熱帯医学研究所附属熱帯感染症研究センター教授選考委員会委員長

封筒には、「熱帯感染症研究センター教授応募書類在中」と朱書きし、簡易書留でご送付ください。

7. 問い合わせ先

長崎大学熱帯医学研究所庶務係 電話 095-849-7803

FAX 095-849-7805

本研究所の情報については、ホームページ <http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp> をご覧下さい。

8. その他

選考の過程で、本研究所においていただきご講演いただく場合がありますので、あらかじめご承知おき願います。